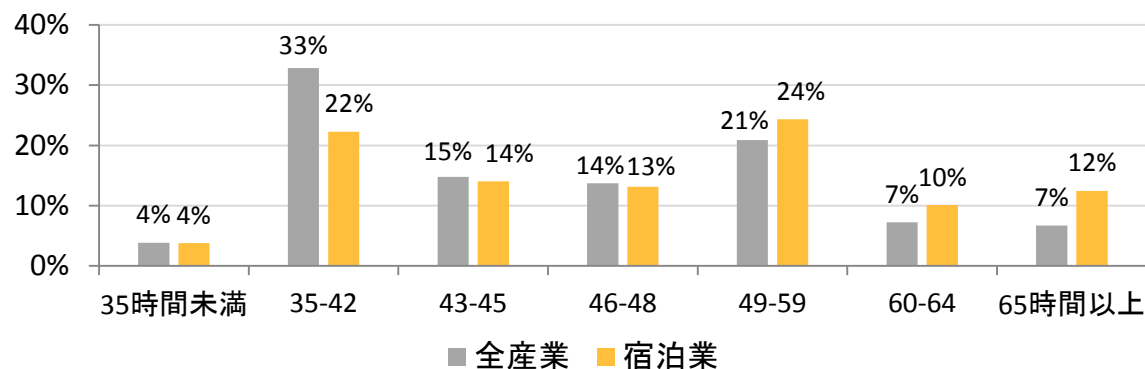


## 【現状認識】

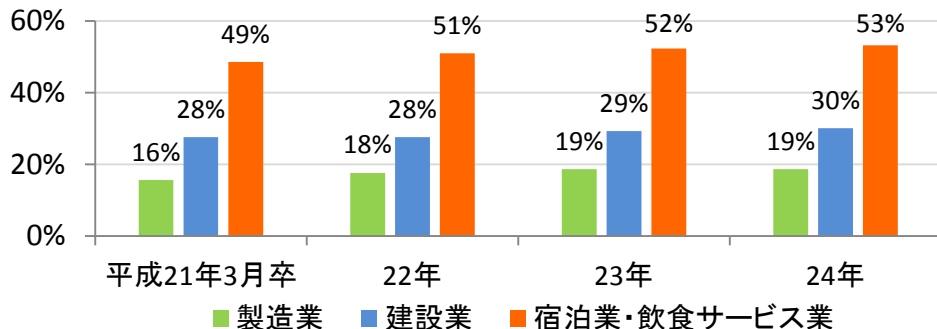
- 訪日外国人旅行者数が急増し、これに対応した受入体制の整備が急務。
- 多大な資本を必要とする「資本集約型産業」であるため、需要量に応じた縮小・拡大が困難。
- 労働時間が長く、賃金が低いことなどから、従業員の定着率が一般的に低い。

## 正規就業者の週間就業時間の比較



資料: 就業構造基本調査(平成24年)

## 大学卒業者の卒業3年後の離職率



資料: 新規学卒者の離職状況に関する資料(平成27年)

## 【業界が抱える課題】

- インバウンドの取り込みに向けた受入体制の整備
- 付加価値向上の取組による適切な対価の確保
- 安定的な人材確保

## 【目標とする指標及び数値】

時間当たりの**労働生産性**

- 計画期間5年間：**+2%**以上
- 計画期間4年間：**+1.5%**以上
- 計画期間3年間：**+1%**以上

# 旅館業に係る経営力向上に関する指針②

- 旅館業については、サービス提供に間接的に関わる業務を効率化するとともに、サービスの品質や付加価値の向上等により顧客満足度を向上させることを通じて、経営力の向上を図る。

|                           | 経営力向上に関する取組内容(一部抜粋)  |
|---------------------------|--|
| 営業活動に関する事項                | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ サービスを提供するターゲット層の明確化</li> <li>➢ 商圏や競合環境を踏まえた独自の付加価値を生み出すサービスの工夫</li> <li>➢ ICTを効果的に活用した割引サービスの実施、インターネット予約・注文の導入</li> <li>➢ 新しい旅行形態(エコツーリズム等)への対応</li> <li>➢ 訪日外国人旅行者に対する情報発信や受入体制の整備</li> <li>➢ 資本力及び経営能力等の経営上の特質の把握</li> </ul> |
| コストの把握・効率化に関する事項          | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 管理会計等の導入による自社の財務状況の把握</li> <li>➢ 売上状況を踏まえた仕入れの管理</li> </ul>   |
| マネジメントに関する事項              | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 中長期的な経営計画の策定等を通じたマーケティング等の経営戦略の検討</li> <li>➢ 従業員の勤務管理のシステム化</li> <li>➢ 食中毒やレジオネラ症の発生等の防止を図るための衛生・品質管理の徹底</li> </ul>   |
| 人材に関する事項                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 従業員の労働条件、作業環境及び健康管理の整備・改善</li> <li>➢ 消費者との信頼関係を高める人材を養成するスキームづくり</li> <li>➢ 女性や高齢者等の多様な労働力の活用</li> </ul>  |
| ICT投資・設備投資・省エネルギー投資に関する事項 | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 受発注管理、顧客管理等のサービス提供に間接的に関わる業務のICT化</li> <li>➢ ICTを活用したサービスの向上、情報発信方法の工夫</li> <li>➢ 設備・機器の切替えによる労働環境や作業効率、エネルギー効率等の改善</li> </ul>  |

中堅

資本金等5千万円超10億円以下かつ従業員201人以上2千人以下

上記の取組から3項目以上

中規模

資本金等5千万円以下又は従業員6人以上200人以下

上記の取組から2項目以上

小規模

従業員5人以下

上記の取組から1項目以上